

# 第二回ワークショップのご報告

主催：老上西学区まちづくり協議会

協力：立命館大学（阿部研、金研）

## 第二回ワークショップを開催しました！

2022年3月6日に立命館大学理工学部建築都市デザイン学科の阿部研究室と理工学部都市環境工学科の金研究室の協力のもと、老上西まちづくりセンターで第二回旗さしワークショップを開催しました。

前回のワークショップでは、老上西学区及び周辺地域において魅力や問題点についての意見を共有しました。

今回のワークショップは、将来行いたいことや空間のイメージについての意見を出していただきました。

家族や友達と安心・安全に楽しむことができるグランピング施設・帰帆島内で一日中過ごすことができるようなイベントの開催・船着き場を兼ね備えた商業施設など多数のイメージがありました。将来の帰帆島の具体的なイメージを考えることによって、現状の帰帆島を変えたいという思いが一層強くなりました。

## 老上西小学生にも、意見を出してもらいました。

3月7日には、老上西小学校の小学生に参加してもらいました。

前日と同様に赤色の旗はあったらうれしい施設、白色の旗はやってみたくこと、青色の旗は利用のアイデアを書いて、航空写真の上に旗をさしてもらいました。

これから老上西学区で育っていく小学生と一緒に考えることができ、大変楽しかったです。

今後の活動は、周辺のまち・ひと・ものと繋がりを考えながら、地域外に発信していく帰帆島にしていくためにどうしたらいいかを考えていきます。

## 子どもワークショップの様子



## 次回のワークショップは？

今回のワークショップで話ができ「将来行いたいこと」や「空間のイメージ」の意見を基に、立命館大学の学生に具体的な空間のイメージ図を描いてもらいます。このイメージ図を老上西学区の皆様と共有させていただきます。実現に向けて進められるワークショップを開催します。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



## 未来の帰帆島を考えるワークショップ（第二回）2022/03/06

